

海洋理工学会平成10年度秋季研究会

期日：平成10年10月27日（火）

会場：海洋科学技術センター東京連絡所 シーバンスN館
（〒105-0023 東京都港区芝浦1-2-1）

プログラム：

13:00-14:40 プランクトン計測セッション

- 1 水中顕微鏡を用いたプランクトンの現場観察
田中裕志（東水大） 森永圭司（キステム） 西勝也（生物流体力学研）
熊谷道夫（滋賀県琵琶湖研）
- 2 深海底直上部における動物プランクトン群集の調査・採集法
戸田龍樹（創価大・工） 菊池知彦（横浜国大・教育人間）
J. C. Hunt・橋本惇（海技センター） 西田周平・寺崎誠（東大海洋研）
- 3 画像解析法を用いたプランクトン研究
寺崎誠（東大海洋研）
- 4 光学式装置を用いたプランクトン計測
加藤 聡（海技センター）
- 5 EPCSによる動物プランクトン水平分布の連続計測
小松輝久（東大・海洋研） Vincent CASTRIC (Laval University)

15:00-15:30 平成9年度論文賞記念講演

津波数値解析とその応用 糸井正夫(新日気)

15:30-16:30 津波セッション

- 1 港湾における津波被害に関するバッチャル・グラフィックス
平石哲也・高橋宏直・吉村藤謙・高田悦子（運輸省・港湾技研）
- 2 気象庁の量的津波予報に対応した沿岸の津波浸水予測図作成
田中昌之（国土庁） 関田康雄・館畑秀衛（気象庁）
鈴木康幸（消防庁） 仲井圭二・三嶋宣明・高木広道（日本気象協会）
- 3 津波の波数分散性に関する数値解析を利用した考察
岩瀬浩之・後藤智明（東海大工）

16:30-17:30 海洋観測システムセッション

- 1 海中エレベータシステムによる海洋環境調査
工藤君明（海技センター）
- 2 最新型ワイドスワッス・マルチビーム測深システム SEABAT8101 型について
大八木敏夫（東陽テクニカ）
- 3 XBT 自動ランチャー
伊沢堅志・戸松千秋（鶴見精機）